

(株)三栄水栓製作所

SAN-EI 製のシングルレバー式
(デッキタイプ)に

シングル分岐 B98-AU の取り付け方

- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa (6kgf/cm²) 以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa (2kgf/cm²) 程度に減圧してください。

代表機種	K876JAT K87000JV・K87010JV	お問い合わせ 右記の本製品の販売元 にご連絡ください。	販売元 株式会社 三栄水栓製作所 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 電話 大阪 06(6976)8661 東京 03(3683)7496 URL http://www.san-ei-web.co.jp

給水の場合は手順通りに取り付けを行ってください。
給湯の場合は裏面の変換方法を良くお読みの上、手などにケガ等をする恐れがありますので、十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。

(注) 取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。

表示… B98-AU 黒色

ハブ

表示シール

●記載しているイラスト（水栓）は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。

水栓から水が出ない事を確認してから下記のを領にしたがって、作業を行ってください。

2. レバーハンドルを取り外す。

キャップを後ろから前へ持ち上げるようにして取り外し、レバーハンドルのビスをドライバー（プラス）でゆるめ、上に持ち上げるようにしてレバーハンドルを外す。

(ご注意: ビスを紛失しないようにしてください。)

3. カバーナットを取り外す。

モーターレンチ等で、カバーナットを時計とは逆の方向に回して取り外す。

カバーナットをゆるめるときに本体が回る場合がありますので、回さないように注意してください。

4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、上に抜くようにして取り外す。

(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(1個))

5. シングル分岐を取り付ける。

手順

5-1: シングル分岐の本体を(図A)のようにシングル分岐の側面からピンが見える位置まで押し出す。
(注意1) シングル分岐のピン(凸)を後方にし、シングル分岐のピン(凸)と水栓本体のピン穴(凹)が合うように、ピンをはめ込む。

5-2: シングル分岐本体を上から手で押さえ込みながら、取り付けナットが水栓のネジ部にかかるころまでハブをゆっくりと下げていく。取り付けナットを3〜5回転しめ込んだあと、分岐取り出し口の方向(左・右)をハブを回して決め、取り付けナットを手じめてしまるところまでしめ込む。
(注意2)

5-3: K87000JV・K87010JVの場合分岐水栓に同梱の化粧リングを(図5-3)のように分岐水栓のハブにかぶせる。
(注意3) K87000JV・K87010JVを除く水栓金具には使用いたしません。お客様にて保管ください。

(お願い: シングル分岐の下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(1個))

(注意1: 取り付け時にシングル分岐本体を上下に動かす場合は、ゆっくりと動かしてください。シングル分岐本体に取り付けられているパッキンが破損し、水漏れする恐れがあります。)

(注意2: ピン(凸)がピン穴(凹)にはめ込まれていない場合、ハブを回したときにシングル分岐本体が一緒に回ります。再度、「手順」から行ってください。)

6. カートリッジを取り付ける。

カートリッジの外周を手で持ち、カートリッジのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)とが合うように、はめ込む。

(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。)

7. カバーナットを取り付ける。

シングル分岐のネジ部にカバーナットを時計方向にまわしてねじ込み、モーターレンチ等でしめ付ける。

(分岐水栓の施工完了後にハブと取り付けナットの間に2mm〜5mmのすきまが出来ますが施工上問題ありません。)

(K87Jの場合、分岐水栓 施工完了後にカバーナットとハブの間に2mm〜3mmのすきまが出来ますが施工上問題ありません。)

8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部に、レバーハンドルを差し込み、ドライバー(プラス)にてビスを固定し、キャップをかぶせる。

9. 分岐接続を行う。

分岐コックをシングル分岐に取り付ける。
通水確認後、水漏れがなければ、化粧カバーの位置を決め、化粧カバーとシングル分岐水栓本体を水栓後方側に同梱のシール(銀色)を貼り付け、固定する。

(注意: Oリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)

取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水洩れがないか、特に注意して確認してください。

施工に関する安全上のご注意

- 施工する前に、この「施工に関する安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
- ここに示した△注意は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載しますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動するかを確認の上、使用方法をお客様に説明してください。
- この説明書は、お客様へ保管していただくように依頼してください。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない 禁止の表示です
	行為を強制 する表示です
	分解しては いけない表示です

	 注意
	●凍結の恐れのある所への設置はお避けください。 ※水洩れの恐れがあります。
	●分岐アダプター取り付け完了後、水栓本体と分岐アダプターとの間から水洩れが無いかよく確認してください。
	●分岐アダプターおよび同梱されている分岐コックは絶対に分解しないでください。 ※故障・破損の恐れがあります。
	●止水栓またはバルブの開放は必ず分岐コックに給水ホースを接続した後、行ってください。
	●分岐アダプターを取り付ける場合、必ず専用の工具等を使って取り付けてください。 ※専用の工具以外で、取り付けされると傷をつける場合があります。
	●水栓本体のカバー・ブッシング、カートリッジ押さえを取り外し、取り付けを行う時には必ず水栓本体が回っていたり、配管がねじれていない事を確認してください。 ※破損・水洩れの恐れがあります。
	●施工前後に止水栓またはバルブの開放状態のままで分岐アダプター・水栓金具等の分解・取り外すような行為は行わないでください。 ※傷害・物損・故障・水洩れ等の恐れがあります。
	●分岐アダプターの改造・仕様変更は行わないでください。 ※分岐アダプター・接続する機器等の故障につながる恐れがあります。
	●水栓金具のカートリッジは落としたり、分解しないでください。 ※水洩れ・取り付けができなくなる恐れがあります。